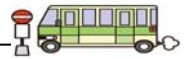


平成24年10月

[第62号]隔月刊

病院前に新しいバス停ができました。

銚子駅から矢田部公民館行きにご乗車して
いただくと「労災病院入口」で下車できます。



定期健診を受けましょう

消化器外科部長 きくち ひろゆき 菊地 浩之



8月から当院に着任した外科の菊地浩之です。

前任地は千葉県の松戸駅前であり病棟からはビル群しか見えませんでした。ここは病棟から太平洋が一望できて眺望が素晴らしいと感じています。

ところで、皆さんは健診を受けていますか？

私たちの専門とする胃・大腸の癌においても、早期発見ができればほぼ100% (100%ではありませんが) 治癒します。しかもおなかを切る手術ではなく内視鏡を用いて切除することも可能です。また少々進行していても現在は抗癌剤がたいへん進歩しており、ひと昔前に比べてかなり治療成績が向上しています。

そうは言ってもやはり一番は早期発見です。そのためにぜひ健診を受ける習慣をつけてください。当院がそのお役に立てばうれしく思います。

今後ともよろしく願いいたします。

今日の担当看護師は私達 2 人です

3 A 病棟 師長 しんどう 信藤 りょうこ 涼子

当院看護部では、入院患者さんに 1 人の看護師が「受持ち看護師」として、患者さんやご家族からお聞きしたことを基に看護計画を立て、毎日ケアを行っています。受持ち看護師が不在の日は「その日の担当看護師」が、受持ち看護師の計画に沿って、同じように患者さんのケアを行います。このように私達看護師は、入院から退院まで 24 時間交替しながら、ずっと患者さんのお側で看護をしています。しかし、1 人の看護師が何人もの患者さんを担当するため、「すぐに対応しなかった」、「看護師により援助の方法が違う」、などの声をいただくことがありました。



3 A 病棟では、8 月より平日日勤の「その日の担当看護師」が 2 人になりました。2 人の看護師で確認する、2 人で安全な方法で患者さんへの援助を行う、すぐにどちらかが対応することで、安心、安全な看護が提供できるようになってきました。元気で明るく、確かな技術を持った看護師が、ベットサイドに 2 人で伺います。そして、この方法は他の病棟でも取り組み始めました。「今日の担当看護師は私達 2 人です」とご挨拶に伺いますので、よろしく願いいたします。

富士山に登りました

中央放射線部 くまて 熊手 としあき 俊文



この夏、初めて富士山に登ってきました。山小屋に1泊2日宿泊しました。登山中は周りの景色を楽しみながら、挫折しないように頑張って歩き続けました。頂上まで登り、雲海や御来光を見たとき、今までに味わったことのない感動を味わいました。この感動は、写真や人から話を聞いただけでは伝わらないと思います。

私の趣味は登山以外にも釣りやキャンプ、料理、旅行、スノーボード、スキューバダイビング、ウェイクボード、テニスや卓球など色々なことに挑戦してきました。ほとんど最近始めたことばかりです。「準備が忙しい」とか「疲労が溜まる」など大変なことは多いですが、それ以上に体験したことにより感動したり、上達していく楽しみや達成感を味わえると思います。仲間がいれば、その分の楽しみを共有できるのでより楽しみが増えると思います。もし皆さんと同じ趣味や興味があるものがあれば、ぜひ一緒にやりたいなあと思います。



クリスマスコンサートのお知らせ

平成24年12月18日(火)午後3時から(予定)内科外来前